

節分の行事『続・鬼滅の刃』

デイだより



二月三日（金）、昨年新型コロナウィルス感染予防対策の観点から直前に中止となつた『節分の行事』が今年開催。当日は三種類の巻き寿司をご用意し、十三時半からの開演。開始前より「劇はあるの？初めて見るわ」「そんな事してるなんて知らなかつたわ。凄く楽しみ！」とご利用者の期待も最高潮！この劇は大人気アニメ『鬼滅の刃』をアレンジし、ご利用者参加型。劇後半には豆まきをおこない、鬼退治に繋がる大事なシンボルがあります。さらに、完結編と言ふこともあり、職員の気合も十分！

二月三日（金）、昨年新型コロナウィルス感染予防対策の観点から直前に中止となつた『節分の行事』が今年開催。



あいハート須磨
デイサービス
編集者：
堀下 淳子
令和5年3月
発行
No. 100

さて、劇が始まるとご利用者の笑顔が溢れ、豆まきでは「鬼は外！鬼は外！」と言いながら、六袋あつた豆を全て鬼にぶつけ、床は一面豆だらけ（笑）。そのお陰で無事、鬼の頭を倒すことが出来ました。

終了後はご利用者から「楽しかったわ。また、観たいわ！」と大好評で、企画・脚本を担当した私も「また、やらなければ……」と胸が熱くなりました。

今回は過去最高の十名が出演され、副理事長、施設長、本部、居宅、事務所と各方面の方からご協力を頂き、ご利用者・職員共に楽しい時間を過ごすことが出来ました。感謝で一杯です。皆さん有難うございました！

さて、劇が始まるとご利用者の笑顔が溢れ、豆まきでは「鬼は外！鬼は外！」と言いながら、六袋あつた豆を全て鬼にぶつけ、床は一面豆だらけ（笑）。そのお陰で無事、鬼の頭を倒すことが出来ました。



今月はSさんが、お題『梅花』に挑戦！この文字は、中心に書くのが難しい二文字です。まずは、ご自身で練習して頂き、次に添削した際「梅を中心とするのが難しい。梅がどうしても右に寄ってしまうから、花も同じく右に寄ってしまうの」と仰られ、苦戦されているようでした。

その後二枚練習され、三枚目は職員が声掛けで誘導させて頂き、「こっちの方がいいわね」と満面の笑みで喜ばれ、「久しぶりだつたから全然書けなかったわ。家で練習してくるわね」とお手本を持って帰られました。

練習したら、また見せて下さいね♥



手芸『シマエナガと紅白梅』と『春花雛』

今月は2つの作品に挑戦！まずは、『押絵飾り・シマエナガと紅白梅』です。綿帽子のようなふわふわで丸い頭と小さな黒い目が可愛らしく、『雪の妖精』と呼ばれるシマエナガ。雪を表現している上質なちりめん布がキラキラとしていて「綺麗ね♥」と大好評！細かくて難しいと苦戦されている方もおられましたが、Kさんは「鳥が可愛いわね。出来上がつてくると嬉しくなるわね」と手際良く作られていました。

もう1つは、ほのぼのとしたお雛様の表情に癒される『きめこみ・春花雛』です。Tさんは目打ちで布をきめ込む際、「綺麗にしてよ！」とよく職員にお声を掛けておられましたが、その都度「大丈夫、出来ますよ！頑張って下さい」と励ましながら実施し、「こんな難しいのね。でも、これは娘が喜ぶわ」と一生懸命作られていました。次回は『メジロと春椿』を実施する予定です！どうぞ、お楽しみに！！



季節の湯【すだち湯】



2月20日（月）～25日（土）の6日間『すだち湯』を実施し、乳白色のお湯にすだちを浮かせました。Y.Sさん「いい匂いがするわ」と鼻に近づけ、すだちの匂いを楽しまれています。また、YMさんは「お母さんの実家が徳島でよくすだちを送ってくれたわ。すだちは皮をすりおろしたり、そのまま搾って漬物にかけて食べると美味しいわよ。やってみなさい！」とすだちの使い方を教えて下さいました。次回の季節の湯は5月の『菖蒲湯』です。どうぞお楽しみに！



【三月の予定】



①できたて食堂【シーフード塩焼きそば】

8日（水）



イメージ画像

鉄板の上で、アツアツに焼いた麺の上にエビやイカなどの具材をたくさん乗せました！どうぞ、ご賞味下さい！

②ミュージックセラピー



6日（月）・15日（水）

24日（金）・30日（木）

③お誕生日会

25日（土）～31日（金）

